

発行日：2023年7月13日

環境経営レポート

株式会社 ヤブシタ

対象期間：2022年4月～2023年3月



1. 事業概要	3
2. 対象範囲	8
3. 環境経営方針	9
4. 環境経営実施体制	10
5. 環境経営目標	11
6. 環境経営計画の内容と取組み結果の評価	18
7. 環境関連法規等の遵守状況	21
8. 代表者による全体の評価と見直しの結果	22
9. 新製品などのご紹介	23

1. 事業概要

■ 本社

株式会社 ヤブシタ (URL : <http://www.yabushita-kikai.co.jp/>)

代表取締役 : 森 忠裕

事業内容 : 冷熱関連部材、太陽光発電関連部材の設計・販売

〒060-0001 北海道札幌市中央区北1条西9丁目3-1 南大通ビルN 1 3階
TEL : 011-205-3281 FAX : 011-205-3285

東京営業所

〒108-0014 東京都港区芝5丁目20番9号 東化ビル 2階
TEL : 03-6453-6353 FAX 03-6459-4660

■ グループ会社

ヤブシタホールディングス 株式会社 (URL : <https://yabushita-hd.co.jp/>)

代表取締役 : 森 忠裕

事業内容 : ヤブシタグループ運営・管理

〒060-0001 北海道札幌市中央区北1条西9丁目3-1 南大通ビルN 1 3階
TEL : 011-205-3280 FAX : 011-205-3285

ヤブシタ総合設計 株式会社 (URL : <http://www.y-sogo-sekkei.com/>)

代表取締役 : 巴 敬二

事業内容 : 建築設計

〒060-0006 北海道札幌市中央区北6条西23丁目1-12
TEL : 011-624-0029 FAX : 011-624-9912

1. 事業概要

■ グループ会社

ヤブシタエネシス 株式会社 (URL : <http://www.yabushitaenesys.co.jp/>)

代表取締役 : 森 忠裕

事業内容 : 省エネルギー機器・電気販売

東京営業所

〒060-0001 北海道札幌市中央区北1条西9丁目3-1 南大通ビルN 1 3階
TEL : 011-205-3281 FAX : 011-205-3285

〒108-0014 東京都港区芝5丁目20番9号 東化ビル 2階
TEL : 03-6809-6606 FAX 03-6459-4660

株式会社 ヤブシタ製作所 (URL : <http://www.y-seisakusho.co.jp/>)

代表取締役 : 上野 光弘

事業内容 : 冷熱関連部材・太陽光発電関連部材の製造工場

〒069-0804 北海道江別市野幌美幸町30-2
TEL : 011-891-8488 FAX : 011-391-8477

株式会社 ヤブシタエンジニアリング (URL : <https://www.yabushita-e.co.jp/>)

代表取締役 : 外崎 匡洋

事業内容 : 給排水・衛生設備・空調設備などの各種設備工事

〒030-0113 青森県青森市第二問屋町3丁目3-18
TEL : 017-763-5345 FAX : 017-763-5346

1. 事業概要

■ グループ会社

ヤブシタ冷熱設備 株式会社 (URL : <http://yabushita-reisetsu.co.jp>)

代表取締役 : 上田 正則

事業内容 : 電気・設備工事

〒060-0006 北海道札幌市中央区北6条西23丁目1-12
TEL : 011-624-0025 FAX : 011-624-0024

函館営業所

〒040-0065 北海道函館市豊川町20-5
TEL : 0138-26-3851 FAX 0138-27-6870

関光電設 株式会社 (URL : <http://www.kankou-den.co.jp/>)

代表取締役 : 山下 英文

事業内容 : 電気工事

〒060-0006 北海道札幌市中央区北6条西23丁目1-12
TEL : 011-662-7700 FAX : 011-664-0963

株式会社 Riy制作室 (URL : <http://riy.co.jp/>)

代表取締役 : 山崎 ゆかり

事業内容 : デザイン

〒060-0001 北海道札幌市中央区北1条西9丁目3-1 南大通ビルN 1 3階
TEL : 011-205-3280 FAX : 011-205-3285

1. 事業概要

■ グループ会社

東研冷機工業 株式会社

代表取締役：佐賀野 雅元

事業内容：冷凍・空調機保守サービス・工事
〒003-0813 北海道札幌市白石区菊水上町3条3丁目37-15
TEL：011-799-1866 FAX：011-799-1867

紋別営業所

〒094-0015 北海道紋別市花園町1丁目4番13号
TEL：0158-28-8270 FAX 0158-28-8271

YABUSHITA Myanmar Co.,Ltd

代表取締役：作左部 正隆

事業内容：冷熱サービス
No.14, 5th Floor, Pan Chan Street, San Chaung Township, Yangon, Myanmar.

株式会社 ユーテック (URL : <https://www.yuu-tec.co.jp/>)

代表取締役：中村 祐司

事業内容：ソーラー及び空調架台・板金加工工場
〒596-0845 大阪府岸和田市阿間河滝町1839-1
TEL：072-446-7755 FAX：072-446-7772

1. 事業概要

■ グループ会社

株式会社 ヤブシタメタルワークス (URL : <https://y-metal-works.co.jp/>)

代表取締役 : 石郷岡 告太

事業内容 : 冷熱関連部材・太陽光発電関連部材の製造工場

〒030-0113 青森県青森市第二問屋町3丁目3-21
TEL : 017-763-5025 FAX : 017-763-5026

【ヤブシタグループ 事業規模】

従業員 117名 (2023年3月31日現在) ・ 年商 53億8,000万円 (2022年度)

2. 対象範囲

■ 対象事業所

北海道札幌市中央区北1条西9丁目3-1 南大通ビルN 1 3階

株式会社 ヤブシタ

ヤブシタホールディングス 株式会社

ヤブシタエネシス 株式会社

北海道札幌市中央区北6条西23丁目1-12

ヤブシタ総合設計 株式会社

ヤブシタ冷熱設備 株式会社

関光電設 株式会社

北海道江別市野幌美幸町30-2

株式会社 ヤブシタ製作所

東京都港区芝5丁目20-9 東化ビル 2階

株式会社 ヤブシタ 東京営業所

ヤブシタエネシス 株式会社 東京営業所

北海道函館市豊川町20-5

ヤブシタ冷熱設備 株式会社 函館営業所

青森県青森市第二問屋町3丁目3-18

株式会社 ヤブシタエンジニアリング

3. 環境経営方針

■ ヤブシタグループ環境経営方針

環境経営方針

株式会社ヤブシタは地球環境に優しく、調和のとれた活動を社員全員で継続的かつ効率的に行い、先進的な製品の開発・販売及び施工を通して、環境負荷低減に努め、循環型社会の構築に貢献する企業を目指します。

行動指針

1. 製品及び工事施工は環境負荷低減を図り、省資源・省エネルギー・フロンガスの適正管理並びに廃棄物の削減、分別及びリサイクルの促進に取り組めます。
2. グリーン購入の推進及び有害物質の少ない材料の購入を推進します。
3. お客様に対し、省エネルギー製品・システムの提案活動を積極的に行います。
4. 環境経営システムの継続的改善を実施します。
5. 環境に関連する法規・条例等を遵守します。

制定日：2015年4月1日

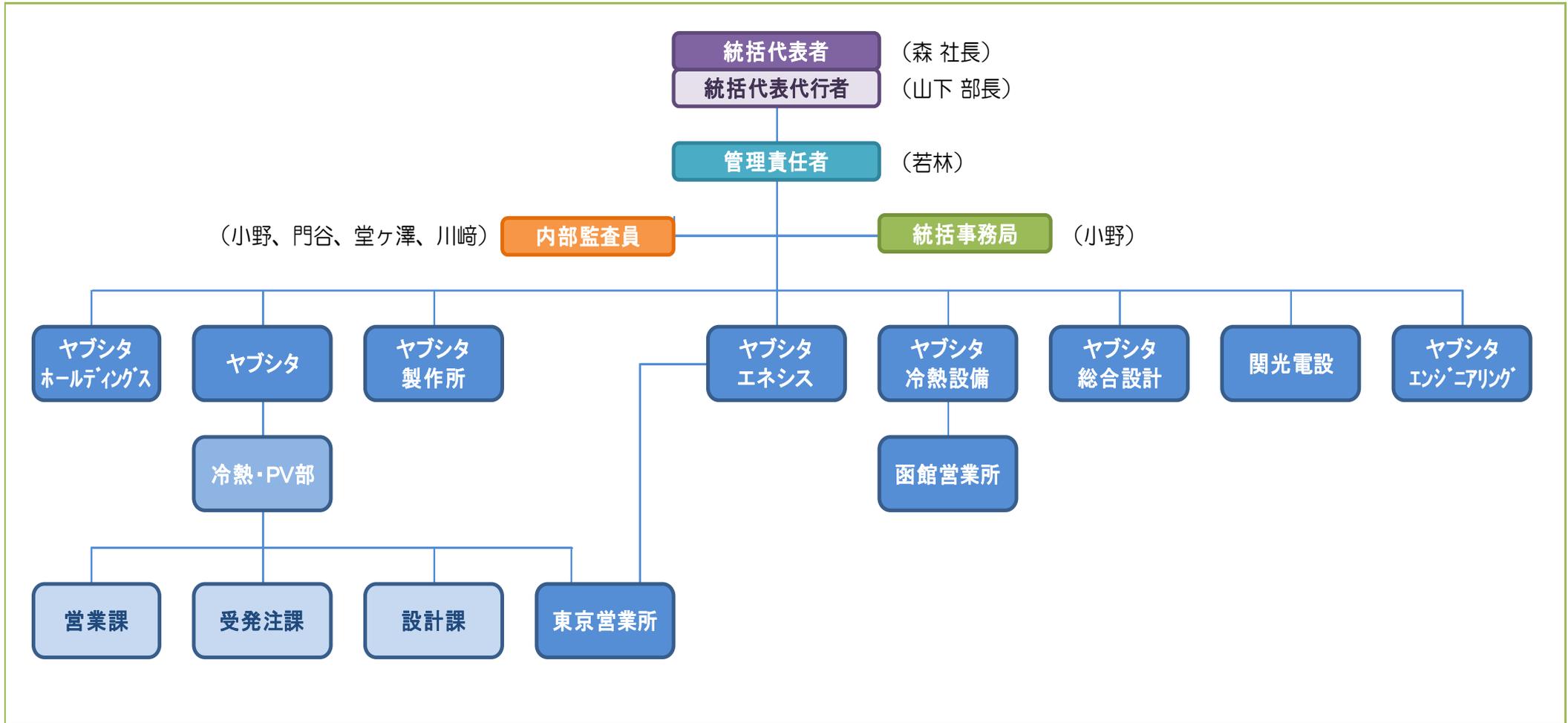
改定日：2020年4月1日

株式会社ヤブシタ

代表取締役社長 森 忠裕

4. 環境経営実施体制

■ ヤブシタグループ実施体制



5. 環境経営目標

■ グループ全体 中期目標

項目	単位	2022年 実績 (基準値)	2023年 目標	2024年 目標	2025年 目標
二酸化炭素 排出量の削減	kg-CO ₂	439,675	437,477	435,289	433,113
電力 使用量の削減	kWh	385,819	383,890	381,970	380,061
灯油 使用量の削減	L	4,222	4,201	4,180	4,159
ガソリン・軽油 消費量の削減	L	91,209	90,753	90,299	89,848
水 使用量の削減	m ³	442	440	438	435
一般廃棄物 排出量の削減	t	2.021	2.011	2.001	1.991
コピー用紙 使用量の削減	t	1.727	1.718	1.710	1.701

※ガス使用量は、大半が製造工場における粉体塗装焼付であり、塗装作業（生産数）に大きく左右されることから中期目標管理外としております。

5. 環境経営目標

■ グループ全体目標とその実績

項目	単位	2022年 目標	実績	達成率	評価
二酸化炭素 排出量の削減	kg-CO ₂	455,180 以下	439,675	103.5 %	○
電力 使用量の削減	kWh	368,049 以下	385,819	95.4 %	×
ガス 使用量の削減	Kg	2,372 以下	2,693	88.1 %	×
灯油 使用量の削減	L	4,762 以下	4,222	112.8 %	○
ガソリン・軽油 消費量の削減	L	88,549 以下	91,209	97.1 %	×
水 使用量の削減	m ³	474 以下	442	107.2 %	○
一般廃棄物 排出量の削減	t	2.474 以下	2.021	122.4 %	○
コピー用紙 使用量の削減	t	1.735 以下	1.727	100.5 %	○

※電力事業者様調整後排出係数を使用し算出

北海道電力株式会社：0.601 kg-CO₂/kWh、テプコカスタマーサービス株式会社：0.495 kg-CO₂/kWh、東京電力株式会社：0.441 kg-CO₂/kWh

※化学物質使用量の削減につきましては、当社の製品は屋外設置のため塗膜に対候性などの堅牢性を厳しく要求されています。

そのため塗膜の薄膜化や堅牢性の弱い水系塗料を使用することは困難です。但し、当社の品質要求に適合出来る水系塗料の開発動向は注視していきます。

5. 環境経営目標

■ グループ全体目標：取組み結果の評価と次年度への取組み



前年比+17,770 kWh で目標未達。

ヤブシタ製作所：内製比率向上 及び 特注品生産増加に伴う設備稼働時間の増加。

ヤブシタエンジニアリング：移転に伴う冷暖房機の増加。

2023年度の主な取組み

- ・ 空調温度設定の監視、徹底
- ・ 冷暖房器フィルターの定期清掃の実施
- ・ クールビズ、ウォームビズの実施
- ・ 不要箇所等の照明消灯の推進等



前年比+321 kg で目標未達。

ヤブシタ製作所：ガス使用量の大半がヤブシタ製作所の粉体塗装焼付にるもので内製比率向上 及び 特注品生産増加に伴い塗装焼付回数の増加。

※ 塗装焼付回数 前年度比+42回

2023年度は、前年度同様に内製比率向上 及び 特注品の生産増加を見込み若干の増加予想。

5. 環境経営目標

■ グループ全体目標：取組み結果の評価と次年度への取組み



前年比 - 540 L で目標達成。

春先等灯油タンクへの給油による差異。

2023年度の主な取組み

- ※暖房機での使用が大半となり、気候により大きく変動し、灯油タンクへの給油タイミングでも左右される
- ・ウォームビズ等、職場に合わせ厚着等の防寒対策の推進等



前年比 + 2,660 L で目標未達。

関光電設：遠方への工事現場が多かったことにより増加。

2022年度の主な取組み

- ・駐停車時におけるアイドリングストップ
- ・ふ～んわりアクセルで緩やかな発進
- ・事業所毎や社有車毎による燃費の把握、意識向上
- ・エコカーへの入替継続推進等

5. 環境経営目標

■ グループ全体目標：取組み結果の評価と次年度への取組み



前年比 - 15,505 kg-CO2 で目標達成。

電気事業者排出係数令和2年度実績に変更差異により減少。

2023年度の主な取組み

※ガス、灯油、ガソリン・軽油使用量の内容による



前年比 - 32 m³ で目標達成。

ヤブシタ冷熱設備 函館：前年度の漏水による差異で減少。

2023年度の主な取組み

- ・手洗い時、使用時における節水の推進
- ・節水意識の向上等
- ・前回使用量との確認の徹底

5. 環境経営目標

■ グループ全体目標：取組み結果の評価と次年度への取組み



前年比 - 0.453 t で目標達成。

ヤブシタエンジニアリング：前年度移転時による廃棄物排出量差異により減少。

2023年度の主な取組み

- ・マイ箸使用の推進
- ・再資源化への回収切り替え検討
- ・段ボール箱や緩衝材等の再利用等



前年比 - 0.008 t で目標達成。

全社的に電子媒体化への推進、裏紙再利用の徹底等により減少。

2023年度の主な取組み

- ・クラウドアプリ等の活用による用紙の削減
- ・電子ファイル化による情報共有
- ・裏紙再利用の徹底等

5. 環境経営目標

■ 事業所別 目標とその実績

事業所 / 項目	2022年度 目標	実績	達成率	評価
株式会社 ヤブシタ 環境配慮商品の販売 (空調関連部材)	51,600 台 以上	52,611 台	102.0 %	○
ヤブシタホールディングス 株式会社 一般廃棄物排出量の削減	0.617 t 以下	0.636 t	97.0 %	×
ヤブシタエネシス 株式会社 環境配慮に係わる工事受注件数 (社会貢献)	30 件 以上	19 件	63.3 %	×
ヤブシタ冷熱設備 株式会社 社有車 燃費の向上 (ガソリン・軽油消費量の削減)	9.29 km/L 以上	9.36 km/L	100.8 %	○
ヤブシタ冷熱設備 株式会社 函館営業所 社有車 燃費の向上 (ガソリン・軽油消費量の削減)	9.08 km/L 以上	8.68 km/L	95.6 %	×
株式会社 ヤブシタ製作所 加工不良 部品数の削減 (産業廃棄物排出量の削減)	0.427 % 以下	0.309 %	138.2 %	○
関光電設 株式会社 電力 使用量の削減 (北6条事務所)	74,277 kWh 以下	71,540 kWh	103.8 %	○
株式会社 ヤブシタエンジニアリング 社有車 燃費の向上 (ガソリン・軽油消費量の削減)	8.27 km/L 以上	7.88 km/L	95.3 %	×

6. 環境経営計画の内容と取組み結果の評価

■ 二酸化炭素排出量の削減

環境経営計画内容	取組み内容	評価	実施詳細
電力 使用量の削減	照明の節電	○	<ul style="list-style-type: none"> ・ 昼休みや不要（使用していない） 場所の消灯
	冷暖房の節電	△	<ul style="list-style-type: none"> ・ 基本空調温度 夏 26℃、冬 23℃ 設定 ※一部で温度設定の不徹底確認 ・ 冷暖房器フィルターの定期清掃の実施 ・ 使用していない部屋の冷暖房の停止 ・ クールビズ、ウォームビズの推進 ・ 冬期間における暖房タイマーの設定
	その他 節電	○	<ul style="list-style-type: none"> ・ 換気扇止め忘れ確認の実施 ・ コピーFAX等の複合機やパソコン等、省エネ設定の確認 ・ 離席時のパソコンモニター電源OFFの実施 ・ 冷蔵庫温度調節「弱」の設定
ガソリン・軽油 消費量の削減	エコドライブ、運用	○	<ul style="list-style-type: none"> ・ 事業所、部門毎による社有車燃費の把握管理、意識向上 ・ 駐車時のアイドリングストップの実施 ・ 加速、減速を少なくし速度ムラの低減 ・ ふ～んわりアクセルで緩やかな発進（※急発進や急加速をしない） ・ 停止、減速、下り坂における早めのアクセルOFF ・ 不要な荷物を下ろし軽量化管理 ・ タイヤ空気圧確認の実施 ・ エンジンオイル交換の適正実施

6. 環境経営計画の内容と取組み結果の評価

■ その他

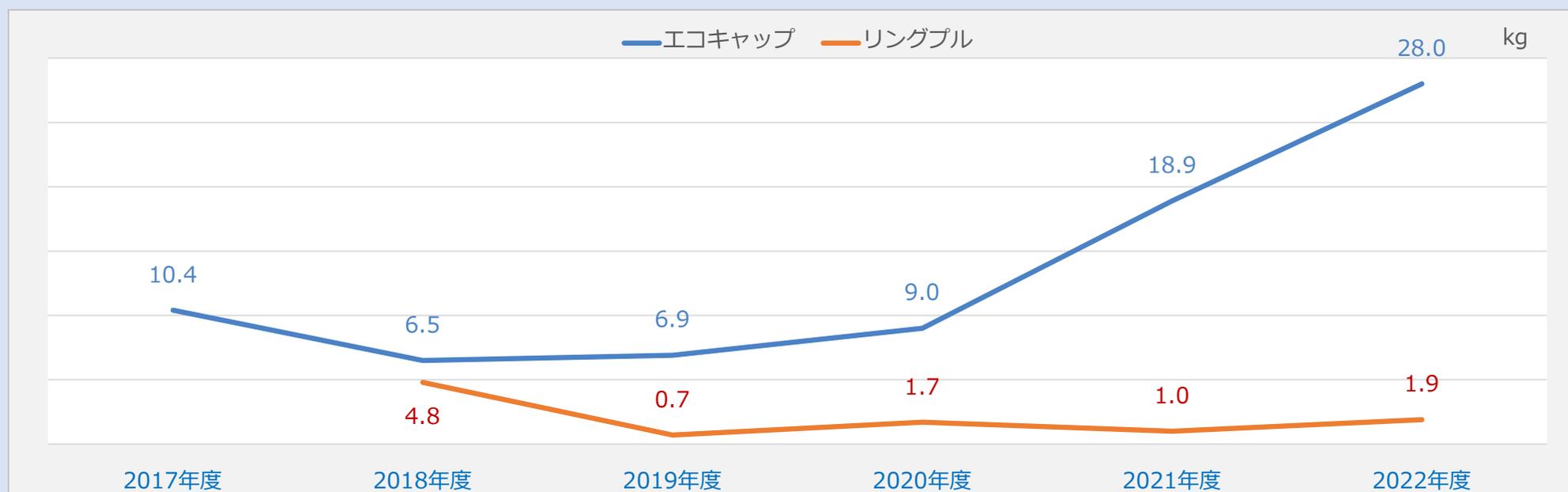
環境経営計画	取組み内容	評価	実施詳細
水 使用量の削減	節水意識の向上	○	<ul style="list-style-type: none"> ・手洗い時等における適量使用 ・水出しっぱなしの禁止 ・使用量の注視（漏水の恐れ）
コピー用紙 使用量の削減	資源使用量の削減	○	<ul style="list-style-type: none"> ・事業所、部門毎による使用量の把握管理 ・裏紙再利用の徹底 ・電子ファイル化による情報共有 ・クラウド経費アプリ活用による用紙の削減
一般廃棄物 及び 産業廃棄物の適正管理	排出量の削減	○	<ul style="list-style-type: none"> ・マイ箸使用の推進 ・段ボール箱や緩衝材等の再利用 ・材料積載数変更による木パレ排出量の削減 ・排出物分別の徹底による資源の再利用
環境配慮商品の販売	販売拡大	○	<ul style="list-style-type: none"> ・防雪フード、サンシェード、防音ダクト等、空調関連部材の増販 ・東京営業所の体制強化
社会貢献 地域活動	—	○	<ul style="list-style-type: none"> ・エコキャップ、リングプルの回収、寄贈 ・環境配慮商品の開発 ・会社周辺の清掃 ・年末年始の余剰手帳やカレンダーの寄贈

6. 環境経営計画の内容と取組み結果の評価

■ その他

北海道エコキャップ・リングプル運動への参加

北海道札幌周辺のグループ会社で回収したエコキャップ・リングプルを全国障害者福祉支援協会へ寄贈し「ペットボトルキャップ・リングプルのリサイクル循環型社会づくり、障がい者の自立支援や車椅子」にお役立ていただいております。



7. 環境関連法規等の遵守状況

■ 確認結果

環境関連法規等について各事業所毎で確認した結果、違反・訴訟はありませんでした。
また、関係当局より違反の指摘についてもありませんでした。

法律・条令・その他	対象事業所	遵守状況
産業廃棄物処理法	ヤブシタ エネシス、ヤブシタ 冷熱設備、ヤブシタ 製作所、関光電設	遵守
事業系一般廃棄物に関する市町村条例	全社	遵守
消防法	ヤブシタ、ヤブシタ ホールディングス、ヤブシタ エネシス	遵守
火災予防条例	ヤブシタ 冷熱設備、ヤブシタ 製作所、関光電設	遵守
公害防止条例	ヤブシタ 製作所	遵守
フロン排出抑制法	ヤブシタ 冷熱設備、ヤブシタ 製作所、関光電設	遵守
景観法、景観条例	ヤブシタ 総合設計	遵守
屋外広告物法、屋外広告物条例	ヤブシタ 総合設計	遵守

8. 代表者による全体の評価と見直しの結果

■ 2022年度 全体評価

対象	変更	見直し指示など
環境経営方針	不要	継続
実施体制	必要	エコアクション21担当者一部入替え変更
環境経営目標・環境経営計画	必要	事業所単位での目標で一部変更、環境経営計画一部追記
環境経営システム	不要	継続

- ・ 二酸化炭素排出量について
二酸化炭素排出量の削減活動として引き続き社有車のエコカー化への推進 又は 燃費向上車への入替えをやブシタホールディングスと連携し行う。
- ・ 重要項目や改善要求について
活動実績内容や内部監査での指摘事項を含む改善要求について、従業員に対し周知させる方法を工夫し検討する。

9. 新製品などのご紹介 (ヤブシタ)

サイドフロー型防音システムに新ラインナップ「GL設置型」を追加



サイドフロー型空調・冷熱室外機の騒音を低減する防音システムに新しいラインナップ「**GL設置型**」を追加！

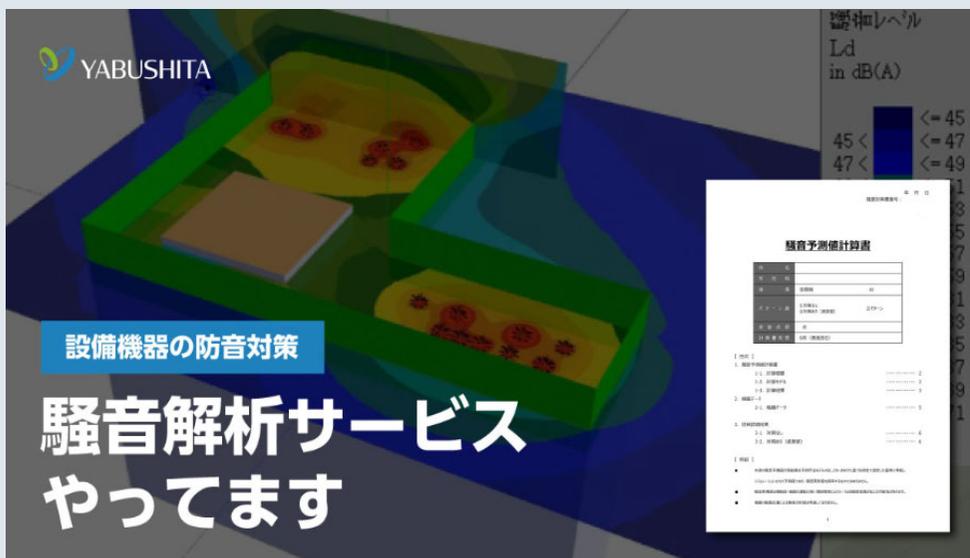
最大9.5dBの防音対策が可能なサイドフロー型 室外機用防音システム

サイドフロー型室外機用防音システムは、店舗・オフィス用エアコン室外機などの横吹きタイプの室外機に対し、正面側に防音板を設置することでおよそ6dB~9.5dBの防音を行うことができる製品です。従来の対策品として室外機を覆う箱型の対策部材がありますが、メンテナンス性の悪化や能力低下などの問題がありました。この製品は気流解析等で能力低下を最小限に抑えた設計をしている他、パネル一部を取り外しできるように設計するなど**メンテナンス性も考慮**しています。

また、遮音壁などと比べコストも抑えられるため、隣地境界線に近い箇所に設置しなければならない店舗・オフィス用エアコン室外機などに対し**低コストで防音対策が可能**です。

9. 新製品などのご紹介 (ヤブシタ)

ヤブシタ、騒音解析やっています！



YABUSHITA

騒音レベル
Ld
in dB(A)

<= 45
45 <
47 <
47 <
<= 49

設備機器の防音対策

騒音解析サービス やっています

騒音予測値計測表

測定位置	測定値	基準値
1. 1F 廊下	48.5	50
2. 2F 廊下	47.5	50
3. 3F 廊下	46.5	50
4. 4F 廊下	45.5	50
5. 5F 廊下	44.5	50

1. 測定位置
2. 測定値
3. 基準値

4. 備考

5. 備考

6. 備考

7. 備考

8. 備考

9. 備考

10. 備考

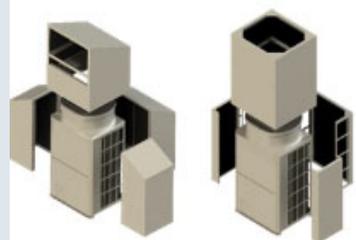
ヤブシタ防音製品
ラインナップ



設備用
遮音パネル(防音壁)



モジュールチラーDT-R用
-10dB仕様防音システム



ビル用マルチエアコン
-10dB仕様防音システム



サイドフロー室外機用
架台一体型防音システム



分流コントローラ用
防音ボックス

ヤブシタでは弊社防音製品をご検討頂いているお客様を対象に、製品の防音効果を数値化・可視化する騒音解析サービスを行っています！

騒音解析はエアコン室外機など設備機器の騒音が隣地境界線上でどれくらいの数値になるかを予測するためのもの。主に各自治体で定めている騒音規制をクリアするためであったり、近隣からのオレームを防止するために実施します。ヤブシタは3D音響シミュレーションソフト「SoundPlan (サウンドプラン)」を使用し、社内の専門チームにて解析を行っています。